

【予約可能検査】検査時間はおおよその目安です。症状等により前後いたします。造影検査を希望する場合は各検査の同意書および問診票のご記入をお願いします。

検査種	検査項目	検査時間	検査内容または検査時の注意点
MRI	頭部（MRI・VSRADなど）	30分	・撮像シーケンスは依頼内容を確認し放射線科医が決定します。 ・VSRAD:脳の萎縮を調べアルツハイマー型認知症の診療に役立てます。
	頸部・胸部・乳腺	30分	・腫瘤性病変を評価します。
	頸椎・胸椎・胸腰椎・腰椎	30分	・椎間板ヘルニアや腫瘤性病変を評価します。
	肝臓・腎臓・副腎・膵臓・MRCP 子宮卵巣・骨盤部・前立腺・骨盤腔	30分	・各臓器に対する検査となるため1臓器のみお選びください。
	心臓・冠動脈	30-60分	・非造影で冠動脈を描出できます。※ニトロペン舌下錠使用します（禁忌確認）
	上肢・股関節・下肢	30分	・詳細を医療情報に記載してください。
	頭部MRA・頭頸部MRA	30分	・非造影で血管の評価をします。
	頸部～胸部MRA・上肢MRA・下肢MRA	30-60分	・造影または非造影で血管の評価をします。
	腹部大動脈MRA・骨盤～下肢MRA（動脈・静脈）	30-60分	・造影または非造影で血管の評価をします。
	その他（ ）		・詳細を診療情報提供書にご記載ください。
核医学	ECD（脳血流）	30分	・脳血流を評価し認知症診療等に役立てます。 ・同じ脳血流検査でも、99mTc-ECDは高解像度の画像が得られ、緊急時の検査やスクリーニングに向いています。
	IMP（脳血流）	40分	・脳血流を評価し認知症診療等に役立てます。 ・脳への取り込み率が高く、脳血流量を反映した画像が得られます。定量値の測定に適しており、精密検査に向いています。 ヨードアレルギー不可
	ダットスキャン	4時間	・放射性医薬品を注射して3～4時間後に30分撮影。 ・PDを含むPSの早期診断/DLBの診断など。ヨードアレルギー不可、アルコールアレルギー不可
	心筋MIBG	3時間半	・放射性医薬品を注射して15分後と3時間30分後に5分撮影。 ・心臓への取り込みを見ることで認知症の早期発見や認知症タイプ（アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症など）の鑑別、進行度の評価をします。ヨードアレルギー不可
	骨シンチ	3時間	・放射性医薬品を注射してから2～3時間後に30分撮影。 ・全身の骨を撮影、癌の骨転移、外傷等による微小骨折など、X線検査ではわかりにくい様々な骨の状態を詳しく調べることができる検査です。
	その他のシンチグラフィ（ ）		・詳細を診療情報提供書にご記載ください。

*造影剤を使用する場合は、単純CTのみの場合より10分ほど検査時間が長くなります。			
CT	頭部・副鼻腔・側頭骨	5～10分	・頭部（脳出血・くも膜下出血・脳梗塞の評価）副鼻腔（慢性副鼻腔炎・眼窩や眼球の評価）側頭骨（耳小骨の評価）。
	頸部	5～15分	・頸部リンパ節・甲状腺・骨などが評価できます。
	頸椎・胸椎・腰椎・仙尾骨	5～10分	・通常の横断像に加えてMPRでサジタル像やコロナル像を提供します必要に応じて3次元画像の作成も可能です。
	胸部	5～10分	・胸部異常影（肺炎・肺がん・胸部大動脈瘤）の有無などが評価できます。
	胸部～上腹部	5～15分	・胸部～腎臓までの範囲を撮影します（骨盤部は含まれません）。
	胸部～下腹部	5～15分	・胸部異常所見の有無が評価が出来ます。必要に応じてMPR（サジタル像・コロナル像）も作成します。
	上腹部のみ・下腹部のみ	5～15分	・上腹部は（肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓）、下腹部は（腎臓～骨盤）泌尿器系や鼠径ヘルニアなどの評価が出来ます。
	上下腹部	5～15分	・腹部全般（肝臓～骨盤の範囲）の評価ができます。
	冠動脈CT（造影）	20～30分	・冠動脈の評価（石灰化や冠動脈狭窄・閉塞の有無）EF評価 ※ニトロペン舌下錠・コアベータを使用します（禁忌確認）
	頭部血管（造影）	15～20分	・脳動脈瘤の有無・脳血管狭窄の有無が評価できます。3次元画像を作成します。
	上肢血管（造影）、下肢血管（造影）	15～20分	・動脈狭窄や閉塞・壁血栓などの評価が出来ます。MPRや3次元画像を提供します。
	胸部大動脈・腹部大動脈・胸腹部大動脈	15～20分	・石灰化・大動脈瘤・大動脈解離・壁血栓の有無などが評価できます。必要に応じて3次元画像を作成します。
	手・手関節・肘関節・肩関節（右・ひだり）	5分	・骨折の有無などが評価できます。3次元画像を作成します。
	足・足関節・膝関節・股関節（右・ひだり）	5分	・骨折の有無などが評価できます。3次元画像を作成します。
	その他（ ）		・詳細を診療情報提供書にご記載ください。
	骨密度	腰椎正面+大腿骨頸部	15分
超音波	上腹部（肝臓、胆嚢、膵臓、脾臓、腎臓、大動脈）	15～20分	・午前検査は前日22時以降の食止め、午後検査の場合は4時間以上の食止めが必要です。
	上腹部+肝硬度脂肪量測定	20～25分	・上腹部に加え、FibroScanで肝硬度および脂肪減衰量を測定します。
	腎ドブラ	20～30分	・腎動脈狭窄の有無を中心に検査します。食事は上腹部USに準じます。
	腎臓膀胱+前立腺	15～20分	・血尿や頻尿などの原因検査。前立腺体積測定。
	子宮卵巣	15～20分	・腫瘍性病変の有無などを評価します。
	頸部・甲状腺・耳下腺顎下腺	10～15分	・頸部リンパ節や腫瘍性病変、びまん性甲状腺疾患の検査をします。
	頸動脈	10～15分	・頸動脈プラークを評価します。
	乳腺	15～20分	・男性技師が検査を担当する場合があります。
	下肢ドブラ（DVT）	30～60分	・深部静脈血栓の有無を評価します。
	皮下腫瘍（部位： ）	15～20分	・検査部位をご記入ください。
その他（ ）		・上記以外の検査をご希望の場合は詳細をご記載ください。	